



発行日 令和 3年 1月 1日

健康／生きがい／協同社会パートナー

おかやま 高齢協ニュース

岡山県高齢者福祉生活協同組合

発行人 理事長 長崎 司

〒700-0914 岡山市北区鹿田町1-7-10

TEL 086-234-9228 FAX 086-234-9231

E-mail genki@okayama-korei.jp

URL <http://www.okayama-korei.jp>

書・だいこんの花 書道 加藤 敬氏



一人一人が笑顔で暮らせる年に！

岡山県高齢者福祉生活協同組合
理事長 長崎 司

今年の「新語・流行語大賞」に、「三密」（＝密閉、密集、密接）が選ばれた。

今年一年、日本のみならず世界の人たちを途端の苦しみに陥れた「コロナ」関連から選ばれると思ったので、ある意味当然というのが私の感想。

さて、今年のコロナ関連の新語の一つに「ソーシャルディスタンス」がある。日本語では、「社会的距離」を意味する。しかし、WHO（世界保健機関）は、「フィジカルディスタンス」（身体的距離）という言葉を用いるように推奨している。

私は思うのだが、「ソーシャルディスタンス」（＝社会的距離）は、社会的な分断をイメージされてしまうと心配する。その意味で、私は「フィジカルディスタンス」を使用すべきと考える。このコロナ禍で、我が岡山高齢協の生きがいサークルである「だいこんの花」の講座も、今年の春以降お休みをしていただき、今も講座再開に躊躇されている方が少なくない。お一人暮らしの方などは、まさに「ソーシャルディスタンス」を余儀なくされている。

人は一人では生られない。しかし今は「手と手をつなぎ、ともに」が難しくなっている。コロナ禍の中で、命と健康と同時に家族・友人、そして地域とともに暮らす人たちが最も大切だと実感した。来年は心と心を通い合わせ、一人一人が笑顔で暮らせるような年となることを強く願う。



新年明けましておめでと
うございます。今年も岡山高
齢協をよろしくお願い致し
ます。
さて、今年も理事・監事・
各事業所の管理者からの新
年の挨拶を掲載いたします。
(敬称略)

國府島敏史 専務理事	河合行利 理事	山崎勝彦 理事
新たな年を迎えるにあたり、事業や活動の停滞をコロナウイルスの所為にならず、「やりきる」ことを大切にしていきたいと思っています。	高齢者を取り巻く環境はますます悪化しています。今年は、「地域でへ支える」相談支援のあり方」を私なりに考えてみたいと思っています。	初夢は汗牛充棟、丑年の一年ケアマネとして多くの利用者に恵まれ、親切丁寧にお世話して喜んでいただければと思っています。
藤原佐起子 常務理事	川崎義春 理事	中村守勝 監事
日頃から、「明るく楽しい職場作り」を目標にしています。が、今年は「明るく楽しく免疫力アップでコロナ対策」で、一年をのりきりたいです。	コロナ対策に励み、元気をモットーに食事・運動・社会性の心掛け実効する事。相談室の充実。新たな仲間や絵手紙に挑戦したい。	来年の抱負 「一にも二にも新型コロナウィルスの終息を願っています。」
牛草賢二 理事	佐々木典子 理事	鷲尾裕 監事
あけましておめでとうござい ます。昨年は念願の協同労働の協同組合法の制定が実現しました。本年もよりよくお願いいたします。	コロナ禍の中で、人の繋がりの大切さや環境に配慮した生活意識の変化を思いました。思いを共有する輪を広げたいです。	『日々是怒日、時々悲喜交々の2020年。来年こそはコロナ危機をのり越え、いのちと暮らしを軸に据えた新しい社会をつくる年に。』
片山美可 理事	濱野恵子 理事	
想定外の困難が多い時だからこそ、地域で互いに支えあえる取り組みができるよう、知恵を出し合って笑顔で活動していきます。	「協同」とは力を合わせ、助け合い、支え合って共に働くこと。コミュニケーションを大切に、励まし合いながら、進んでいきたいと思っています。	

小野里子(ピヨピヨ責任者)	10周年を迎えるにあたって、ひろばが地域に根付き子育て親子のために、必須のものとして役立つように努力していきます。
高山敬義(ともだち管理者)	昨年は管理者に就任し、馴染めないところもありましたが、今年は利用者様に信頼して頂ける事業所を目指して頑張りたいと思います。
平元久美子(たんぼぼ責任者)	昨年は登録ヘルパーが2人入る。感染対策を徹底して行い、活気のある職場を目指す。牛のように一歩一歩確実に進んでいきます。
吉岡五月(つむぎ管理者)	新年おめでとうございます。総合的なサービステキがでるよう努め収支の改善に引き続き取り組みます。本年もよろしく願います。



吉田悦子(ピヨピヨ責任者)

新年心新たにコロナ感染症対策に力を入れながら、スタッフ全員で協力し、みんな仲良く笑顔で過ごせるひろばにしていきたいです。

岡山県警察×第一生命
「絵手紙でだまされんのじゃ」
にて絵手紙教室の方々が優秀作品に選ばれました！

岡山	倉敷
片岡 由紀子 さん	大野 範子 さん
山川 捷子 さん	土倉 節子 さん
	三宅 佳子 さん



高齢者の主張
人生百年時代の開拓者たち・原稿募集中！
第22回高齢者主張大会の日程が決定しました。今年度は9月26日(日)に開催となりました。ご応募お待ちしております。

※詳細につきましては同封のチラシをご覧ください。



働く人自らが出資・経営を

「働く人が自分たちで出資して、自分たちで経営する」という形態の協同組合（協同労働の協同組合）は、ヨーロッパなどではごく一般的ですが、日本ではこれまで法的に認められていませんでした。しかしながら、多様な働き方による地域の支え手の育成

が急務となっていて、中、「協同労働の協同組合」を法制化しようという気運が高まってきました。こうした流れを受けて、岡山高年齢協ではワーカーズコープセンター事業団と共催で「新しい働き方を考える」というタイトルで協同労働の協同組合の理念や今後期待される役割などについて、1月22日【日】にフォーラムを開催しました。折からの新型コロナウイルスの急速な拡大を受けて、当日の会場参加は20名程度でしたが、WEBでの参加が50名以上あり、多くの方が参加されました。当日は、日本労働者協同組合の古村理事長の記念講演のほか、広島や岡山での協同労働の実践事例の報告も行われ、新たな地域の担い手が、「協同労働」という働き方を通じて育まれていることが伝わりました。（この記事は労働者協同組合法制化前作成されたものです。）

「麗しの島」の過去・現在・未来 台湾物語

世界で一番感染対策に成功している台湾。コロナ禍で旅に飢えている昨今、台湾のガイドブックを開くと、高級な中国料理の数々からB級グルメまで、食欲をそそられる美食の街としての台湾の紹介が目飛び込んできます。そして台北から始まる数々の観光スポット、故宮博物館、龍山寺、忠烈祠、中正記念堂、ノスタルジックな夜景の九分、ランタン… タピオカミルクティー発祥の台中では宮原眼科が話題です。ここは日本統治時代の建物をリニューアルしたスイーツのお店だそうです。

台湾には林百貨、紫藤廬、青田七六のように、日本統治時代の建造物をリニューアルして、ショッピングモールや茶芸館、レストランとして再利用しているお店や、中華民国総統府、国立台湾博物館、学校、病院等多くの日本建築物が現在も活躍しています。

この本を読むと、台湾の歴史・言語・信仰・建築・地名・映画・そして著者と行く台湾一周の旅。知らなかった台湾へと誘われます。

台湾は、400年の歴史のほとんどを、オランダ

新井 一二三（著）

→清国→日本→中華民国(国民党政権)の外来政権により抑圧され続けました。時の外来政権の意のままに言語教育がなされ、家庭の中でさえ年代によって使える言葉が異なるという悲劇が起ったそうです。しかし、日本による50年の統治時代の功罪を乗り越えて、日本に向けられている台湾の人たちの暖かな眼差し、東日本大震災に寄せられた多額の義援金はそれを物語っています。それに比較して私たちは、台湾をグルメと観光の島という程度にしか見ていないのではないのでしょうか。

一国二制度が揺らいでいる香港で民主化運動が激化していますが、台湾も厳しい政治的舵取りを迫られています。この本を読み進めると、台湾の民主主義は外来政権との戦いの中で、本省人(清朝時代に福建省や広東省から渡来した人)と原住民族によって勝ち取って来たものだという事がわかります。私たちが高い関心をもって台湾を知ることが、台湾の人たちの力になることを願って、多くの方にこの本を読んで頂きたいと思います。

理事 佐々木 典子

「生活援助従事者」として

地域を支える人材に

〓真庭市支え合い生活支援サポーター養成講座〓

岡山高齢協では、先ごろ、真庭市が実施する「支え合い生活支援サポーター」の養成講座の事業を受託しました。この講座は、地域で、困難を抱える方を支える人材の育成を目的としていて、全日程に参加された場合、ヘルパー資格の一種である「生活援助従事者」の資格も取ることが出来ます。



岡山の方が受講されるという結果となりました。受講生の皆さんは皆さん熱心で、講座が始まるとすぐお互い打ち解けて、講師の方の巧みな話術もあって笑いの絶えない楽しい講座となりました。



「ありがとう」と「笑い」で
コロナ対策をしましょう！

常務理事（倉敷センター長）

藤原 佐起子

誰かに親切にしてもらった時に、つい「すみません」と言っていますか？「すみません」ばかり言っていると、脳がストレスを感じます。ところが「ありがとう」を口ぐせにすると、脳が喜び、「β・エンドルフィン」が分泌され、免疫力が高まるそうです。

また、「笑い」も日常生活に取り入れるだけで、NK細胞の働きが、活性化し、免疫力アップにつながります。（他にも体温を上げるなども・・・）

病気にかからず、健康で長生きできるかどうかは、私たちの身体の「免疫力」にかかっています。まずは「ありがとう」と「笑い」も加えてコロナ対策をしませんか？

あらためて高齢協の原点を考えよう

～仕事・福祉・生きがい作りに積極的な協同組合へ～

十月十五日(木)に岡山市勤労者福祉センターで岡山高齢協役員学習会が行われました。講師には高齡協連合会・曾我秀秋専務理事をお呼びし、協同組合や高齡協はどういった組織なのか、労働者協同組合法とは何か、どのような展開をしていくのかなどについて講演をして頂きました。

当日は職員、理事の他にも組合員や一般の方の姿も見え、多くの方が講演を聴きに訪れていました。協同組合とは人々の自治的な組織であり、共同で行う事業を通じて社会のニーズに応えていくための組織であるという理念から始まり、その理念や、意義などが説明された後、高齡協との関係性やそもそもなぜ、高齡協



特に今後制定されるであろう労働者協同組合法については熱心にアピールしており、講演を聴きに訪れた方々もメモをとったり積極的に質問をしていました。最後に曾我さんは「あらためて高齡協運動の原点を組合員みんなで共有し、仕事・福祉・生きがい作りに積極的に取り組める協同組合に発展していったほしい。」と仰っていました。



今回の学習会を通して、役員・組合員等が今一度、協同組合や高齡協の在り方を考え直す機会を得られたのではないかと思います。

倉敷地域センター便り

デイサービスささえ愛

昨年はコロナに始まり、コロナに終わるという大変な一年でした。そんな中でも「ささえ愛」では、嬉しい事が二件ありました。

一件目は、生活機能訓練加算を取り、コープリハビリ病院の佐藤先生と連携を取り、リハビリができるデイサービスとして認知していただけるようになりました。

二件目は利用者さんからの声です。「私らコロナがあるからどこにも行かれないけど、唯一ささえ愛には来ることが出来て、本当に嬉しいいわ。」と言って下さる事です。

今年は、認知症カフェ（月一回）など地域の中で、ささえ愛が担っていく役割を明確にすることが必要だと言われています。

組合員さんたちの力を借りて、すすめていきたいと思っておりますのでどうか、よろしく願います。

子育てスペースピヨピヨひろば 活動紹介



地域の福田南公園で、『ミニ運動会』を行いました。秋晴れで最高の天候に恵まれ、箱電車や追いかけ玉入れ、お花のトンネルくぐりなどを、老人クラブやボランティアの方々にお手伝いしていただきながら、みんな一緒に楽しみました。

最後の『おみやげなかに』で、アンパンマンのおみやげ袋をもらい、子どもたちは大満足でした。

老人クラブの方とミニ運動会

交流スペースピヨピヨひろば

コロナ禍に合わせた世代交流を

毎年、利用者に、サービスの質向上のために、アンケートを実施しています。子どもたちの成長を温かく見守って下さり嬉しいです。

●子どものみならず保護者にも支援を広げて下さっていただき、子育ての不安も解消できます。

●感染症対策にしっかりと窓を開け換気もされて有難いです。

●利用時にきちんと検温して下さるので安心して利用できます。

●子ども連れで出かけられる場が限られていた中、温かく迎えて下さって助かっています。

●コロナの影響で昼食がとれなくなり1日を通して居ることができなくなりました。ところが残念で困っています。コロナが落ち着いたら再開してほしいです。

●室内での飲食は制限していただきますが、困っているお母さんたちの声には応えていきます。

いと、天氣の良い日には、近くの公園に行ってお弁当を食べる日を設けています。地域の人の苗を植えている畑で玉ねぎの苗を植えたり、お飾り作りをしたりと3密にならないように工夫しながら、三世代交流も工夫して実施しています。



暮らしのお困りごとは、「高齢協」へ

ホームサポート
高齢者福祉生活協同組合
☎ 086-234-9228

病院への送迎・お庭の草抜き等
まずはお電話下さい。お力になります。

生活介護支援センター
よもやま
☎ 086-234-9889

生活に不安を感じたら、お気軽に
ケアマネージャーにご相談下さい。

ヘルパーステーション
ともだち(岡山市北区)
☎ 086-234-9206

ヘルパーステーション
つむぎ(岡山市南区)
☎ 086-902-1120

介護でお困りのことがあれば、お電話下さい。ご相談お待ちしております。

デイサービス
ささえ愛(倉敷市福田町)
☎ 086-455-6062

おいしいお食事をご用意しています。
楽しく過ごしてみませんか。

ヘルパーステーション
たんぽぽ(倉敷市福田町)
☎ 086-450-3580

介護でお困りのことがあれば、まずは
ご相談ください。

子育てスペース
ピヨピヨひろば
(倉敷市福田町)
☎ 086-450-3585

子育ての悩み相談お受けします。
一時預かりもしています。

交流スペース
ピョンピョンひろば
(倉敷市連島中央)
☎ 086-441-2282

託児サービスもしています。一緒に
楽しく過ごしましょう。

募集

写真・イラストなど

「私のこの一枚」コメント200字以内を添えて投稿をお願いします。この「高齢協ニュース」の紙面で使用させていただきます。よろしくお願いします。

高齢協事務局 TEL 086-234-9228

E-mail: genki@okayama-korei.jp